



潮路っ子

令和5年 9月30日 第6号

発行責任者 潮路小学校長 藤村輝之

すがすがしい秋を走り抜ける

校長 藤村輝之

「今日だけは、本当に世界で一番幸せです。」が今夏、とても印象的だったのは、世界陸上ブダペスト大会、女子やり投げで金メダルに輝いた北口榛花（はるか）選手が興奮気味にインタビューに答えていた場面です。

北口選手は、北海道旭川出身で、小学校、中学校時代は、バドミントンと水泳をがんばっていて、小学校の時にバドミントンで全国優勝するぐらいの選手だったそうです。

それがどうして陸上にとおもいますが、高校に入ってから陸上の監督に北口選手の才能をみつけられ、やり投げの世界に入ったそうです。

大会決勝戦、最終に投げる前には、どんどんと抜かれ4位になっていました。そして、集中して投げた6投目、66m73cmという大逆転の記録を出し見事に優勝しました。

試合後「トップでい続けることは簡単ではないですが、出来る限りトップでいられるように努力したいです。」と、次の目標へとすでに向かっていることに驚きました。

名言通り、今月ブリュッセルで行われたダイヤモンドリーグでは、世界陸上の時の記録を上回り日本新記録を出して見事に優勝しました。

北口選手に学べることは、「できないことをどうしたらできるようになるか、やってみようと努力すること」「失敗してしまっても、次があるさと未来の自分に目を向けていること」そして、「チームの仲間、支えてくれているコーチ、スタッフに感謝の気持ちを精一杯伝えていること」にあると思います。

これらのことは、スポーツの最高峰の世界に出ている選手だからやるのではなく、私たちの学校生活の日常のなかにも取り入れていくことで、様々な分野の大きな舞台や世界につながっていくのだろうと感じました。

さて、今月23日は、地域公開参観日が実施されました。本校児童の学習している様子をご覧いただき、マラソン記録会でがんばる子供たちには沿道でエールを送っていただきましたことに心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。



2学期に入って、体力（持久力）向上の取組としてマラソンの練習を重ねてきました。子供たちは、自身の目標を決め、走った距離を記録カードに色を塗って進めてきました。1枚のカードを塗り切ると、20km走ったこととなります。3枚目に入って、記録会には60km近くまで走り抜いた子もいました。一人で走ることに変わりはありませんが、活動したことを共感し合い、努力した結果を互いに励まし合える風土を大切にしています。



暑さも過ぎ去り、季節の変わり目であるため、体調を崩しやすい環境となります。しっかりと体を温めることや、バランスの良い食生活を心がけることも大切です。秋は、新しい始まりを迎える時期でもあります。気持ちを新たに、目標に向かってがんばっていきたいと思います。

避難訓練・一日防災学校

9月5日（火）に一日防災学校が開催されました。本校児童に加え、地域の方数名が体育館に「避難」という想定で、始まりました。最初に、役場から避難所開設用の物資が運ばれてきました。子供たちには、重たい荷物でしたが、協力して運び込んでいました。次に避難所の設営をしました。子供たちは、一家庭分のパーティション、テント、段ボールベッドを設営しました。中にはテントを立てたことがある子もいて、みんなにアドバイスしながら組み立てをリードしていました。

終了後のアンケートには、災害の発生時には、「まず命を守る」と書いた子が多く、避難訓練の成果を感じることができました。また、「もし避難したら、迷惑をかけないように静かにする」や、「驚かないで低学年に指示を出したり、自分で考えて行動したりする。」と、避難所体験をとおして、もしもの場合について考えることもできた様子がうかがえました。



ゼロカーボン出前授業



後志総合振興局の「Shiribeshi ゼロカーボン出前授業」が、5・6年生を対象に行われました。講師は、後志総合振興局の環境生活課の皆さんで、今年は後志管内の小・中・高等学校各1校で出前授業を行うとのことでした。

子供たちは、聞きなれないゼロカーボンという言葉について学び、二酸化炭素を出さないようにする取り組みであることを理解していました。そして、太陽光や風車による発電が重要であることに気づき、風車の実験をしました。

本校では4年生で本物の風車の見学をしています。そして、風車は毎日見えるものです。これが、単に電気を作っているという理解から、それが地球温暖化への対策となっていることに改めて気づくきっかけになりました。

北海道の取組

北海道は、気候変動問題に長期的な視点で取り組むため2020年3月に「2050年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロをめざす」ことを表明し、2021年3月に「北海道地球温暖化対策推進計画(第3次)」を策定しました。再生可能エネルギーと森林吸収源など、北海道の強みを最大限活用し、脱炭素化と経済の活性化や持続可能な地域づくりを同時に進め、2050年までに、環境と経済・社会が調和しながら成長を続ける北の大地「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた取組を開始しました。



後期児童会 認証式



10月から、後期の児童会が始まります。それに先立って、校長先生から認証状を渡す認証式が行われました。

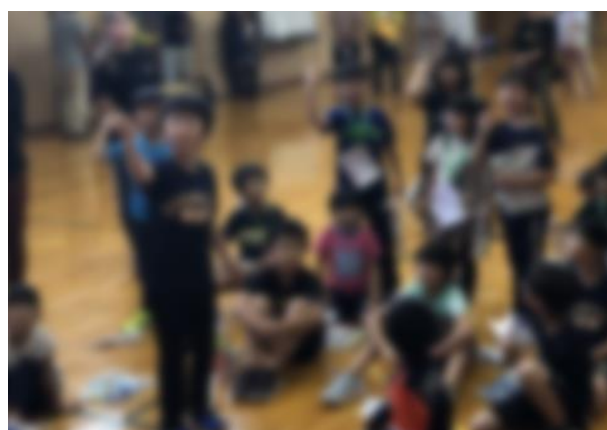
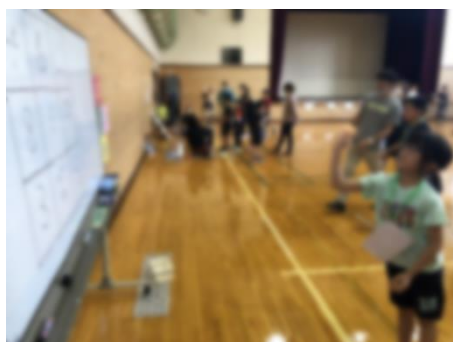
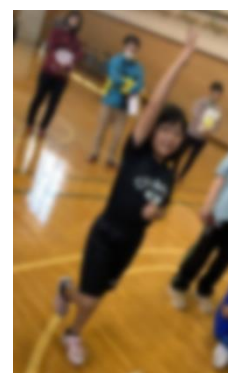
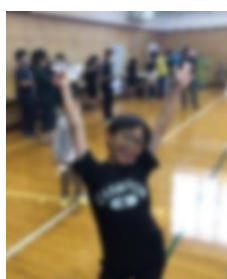
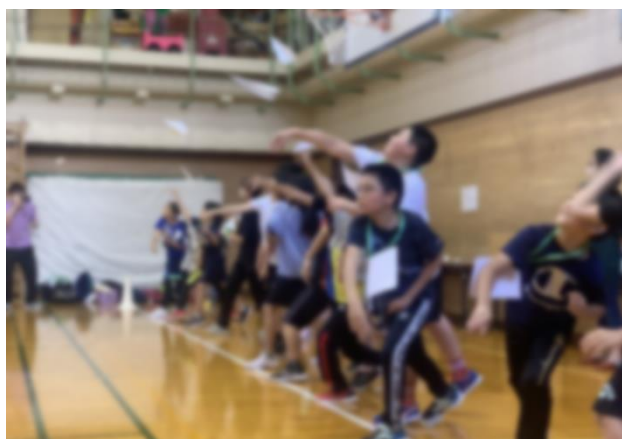
3・4年生の学級委員となった児童は、悪いことをしない明るい学級を目指す決意表明をしました。

ハロウィンかぼちゃの収穫

10月31日（火）のハロウィン集会で使うかぼちゃを3年生が収穫してきました。ワークランド歌棄さんの協力により、春に苗を植えさせてもらったものです。今年は、猛暑で思うようにかぼちゃが育たなかったとのことでした。それでも、集会で使うには十分な数のかぼちゃを収穫できました。ワークランド歌棄の皆様、ありがとうございました。



PTAレク



笑顔がはじけるレクになりました！

PTAの皆さま、ありがとうございました。

2年ぶりのPTAレクとなりました。役員の皆様には、複数回の会議を持っていただいたり、会長さんには、景品を購入して、さらに袋詰めまでしていただいたりしました。会長さんには輪投げの道具を借りてきてもらいました。準備は大変でしたが、子供たちの笑顔を見ていると、「やって良かった～」と感じました。

学習発表会に向けて

10月29日の学習発表会に向けて、準備を始めています。今年度は、保護者や地域の方の観覧席は、入れ替えなしで行う予定です。

子供たちは学級ごとに準備を始めています。演目は右の表をご覧ください。昨年度から学芸会を学習発表会に改めています。それに伴い、劇や器楽演奏だけではなく普段の学習成果を発表する場となっています。

1・2年	劇 演目は後日
3・4年	劇「吉四六さん」
5年	学習発表「山川海のつながり」
6年	学習発表「寿都の歴史」

ステージ以外の展示もご覧ください。

学習発表会当日の下校バスはありません。バスがあった方がよいご家庭はお気軽にリクエストしてください。